

2019.11

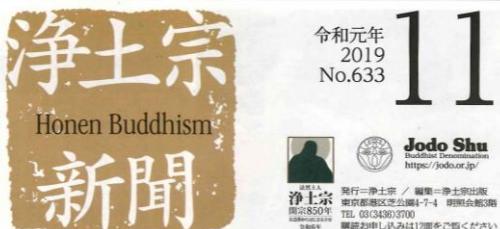
台風15.19号で被災した浄土宗寺院を支援するための 義援金のご報告とお礼

法藏院十夜法要参列者様より義援金総額

25,206円

をお預かりしました。

あなたとお寺をむすぶ ふれあい新聞



↑十夜法要の様子

台風19号 寺院にも大きな被害



13日正午前、長野市・善導寺に自衛隊の救出が入る様子。ヘリコプターから自衛隊員がロープで降り、吉水住職の母親を救出している。水位は腰から胸まで上がったが、本堂の浸水は免れた。(共同通信)

河川決壊 とめどない濁流

大型で非常に強い台風19号は10月12日から13日にかけて本州を縦断し、東海、関東、東北地方を直撃。記録的な豪雨をもたらし、死傷者68名、行方不明者12名、内閣府発表。10月20日発表の個人的被害のほか、多くの家庭に甚しい被害をもたらし、浄土宗寺院も多数被害を出した。 浄土宗に寄せられた情報によると、岩手教区1力寺、宮城教区7力寺、福島教区8力寺、栃木教区2力寺、新潟教区1力寺、長野教区5力寺(10月21日現)では千曲川の堤防が決壊。同地

（左）が被害を受けたほか、檀信徒も被災した。
豪雨による河川氾濫の被害が大き。（右）長野市北東の被保地区では千曲川の堤防が決壊。同地

（左）が被害を受けたほか、檀信徒も被災した。
豪雨による河川氾濫の被害が大き。（右）長野市北東の被保地区では千曲川の堤防が決壊。同地



長野市青年僧のボランティアの様子。浸水した畳を外へ運ぶ(長明寺・10月12日撮影)

法藏院・津久井浜学園からの義援金と合わせて

525,206円を

浄土宗へ送りました。

皆様の温かいご支援、誠にありがとうございました。

法藏院 津久井浜学園



津久井浜学園